

## 2021年度の主な事業計画

### ■第22回キンボールスポーツジャパンオープン

#### ●フレンドリーカップ

【日程】2021年9月4日(土)、5日(日)

【場所】沖縄県那覇市 那覇市民体育館

【部門】ファミリー、ジュニア3・4年生、ジュニア5・6年生、ビギナー、  
エンジョイ、オフィシャルルールチャレンジ、OVER40ミックス、ミックス

#### ●チャンピオンズカップ

【日程】2022年2月13日(日)

【場所】兵庫県加古川市 加古川市立総合体育館

【部門】男子、女子(予定)

2000年より毎年開催されてきたジャパンオープンが2020年度はコロナ禍の中、中止せざるを得ませんでした。自粛期間が長く続いています。2021年2月よりワクチン接種が始まったことで一筋の光が見えてきました。ジャパンオープンが開催される頃には、感染対策を行いながらも皆が集い、スポーツを楽しめる環境が戻ってほしいと願っています。



名工が創作したトロフィー  
(前回の沖縄大会)

さて、沖縄でフレンドリーカップを開催するのは今回で2回目。前回の2008年度の大会では北海道や東京、千葉、石川など遠方からの参加もあり、8歳から68歳まで幅広い年代のプレーヤー515名が集結し、熱戦を繰り広げました。前回の大会以上の盛り上がりとおもてなしを目標に沖縄県連盟は大会開催に向けて着々と準備を進めています。大会はもとより沖縄文化も堪能してください。

奇しくも、チャンピオンズカップも

2008年度の大会と同じ加古川市立総合体育館で開催されます。2019年度の第20回大会では男子は友夢家(三重県鈴鹿市)が、女子はAURORA W(東京都北区)が優勝しました。ともにクラブチームで、プレーヤーのほとんどは学生時代からキンボールスポーツに親しんできた社会人。このように社会人になってからもキンボールスポーツを楽しめる環境づくりも日本連盟の今後の課題です。



2008年度チャンピオンズカップ  
男子優勝チーム

### ■三重とこわか国体 デモンストレーション スポーツ・キンボールスポーツ

【日程】2021年8月1日(日)

【場所】三重県伊賀市 三重県立ゆめドームうえの

【部門】ジュニアの部、フレンドリーの部(A)、フレンドリーの部(B)

参加資格は三重県在住者、在勤者、在学者。主管の三重県連盟は主催者の定めた「三重とこわか大会競技会における新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン」を遵守し、安全に大会を開催できるよう準備を進めています。三重県の愛好者の方は是非ご参加ください。

### ■第75回全国レクリエーション大会2021福島

上記イベントで種目別全国交流大会を開催します。

【日程】2021年9月19日(日)

【場所】福島県福島市 福島市南体育館

【部門】検討中

東日本大震災から10年の節目に被災地の一つである福島県で交流大会が開催されます。2021年は日本連盟主催の大会開催地が西に偏っているため、福島県で全国大会が開催されるのは東北地方の方はもちろん、東日本の方たちにとって朗報です。部門など詳細が決まりましたら、ホームページなどで発表いたします。皆さん奮ってご参加ください。

### ■2021年度ジュニア合宿

毎回大好評のジュニア合宿(対象:中高生)が2020年度は中止になり、楽しみにしていた方々をがっかりさせてしまいました。現在、育成強化委員会を中心となって2021年度の開催に向けて実施プログラムの検討をしています。指導者のほとんどがワールドカップでのプレー経験者であり、高度な技術や戦略を学ぶことができます。講習だけでなく寝起きを共にすることで参加者の間に絆が生まれ、将来にわたってのよき友、よきライバルで互いに磨き合う関係が期待できます。なお、日程などの詳細は決まり次第ホームページなどで発表します。



2018年度ジュニア合宿の講習

### ■全国講習会・研修会

例年同様、全国で講習会を開催しますが、2021年度は新しい試みとして本格的にオンライン講習会やオンライン研修会を開催します。2020年度に新ルールについてのオンライン研修会を行いました。紙面でのルール解説よりも理解しやすいものになりました。研修会前に資料を参加者に配布していたため、参加者の理解も早かったようです。オンラインでの講習会や研修会のやり方についてはまだまだ改善の余地がありますが、どこにいても参加できる利点を活かせるよう取り組んでいきます。

### ■その他の活動

スポーツ庁が策定した「スポーツ団体ガバナンスコード」は、スポーツ団体が適切な組織運営を行うための原則・規範です。日本連盟もこのガバナンスコードに沿って組織運営を行うために、まずはこのガバナンスコードを正しく理解し、周知・運用するために研修会を開催します。また、ガバナンスを強化することがコンプライアンス(法令順守)につながります。日本連盟では各種制度を定めたり、不足している規程を新たに作成し、それに対するコンプライアンス研修も行う予定です。

制作物関連では指導者とレフリーのための教本を新たに制作します。ルールやレフリング、指導者の心得などに加え、高齢者や障がい者への指導方法例やトレーニングなどについても掲載する予定です。